



チェンマイ大学医学部と学術交流協定書に署名

2014年11月11日、タイ北部のチェンマイ市にあるチェンマイ大学において本学医学部の江石義信医学部長とチェンマイ大学医学部のワタナ・ナバチャローン医学部長の間で学術交流協定書の署名が行われました。チェンマイ大学医学部とは、本学大学院医歯学総合研究科の秋田恵一教授が交流を続けており、この交流が実を結んだ形で今回の協定が結ばれました。なお、今回の調印式には、本学からは、江石医学部長、秋田教授の他に、小野田勝次特任准教授（国際交流センター）、武部賢医学部事務長補佐が参加しました。チェンマイ大学からは、ワタナ医学部長の他、コン・スコタソン副医学部長（研究国際関係担当）、パサック・マハカヌクラウ教授（解剖学）他が参加しました。



協定書署名後の両大学関係者

ナレスワン大学歯学部と学術交流協定書に署名

2014年6月23日、タイ北部のピサノロック市にあるナレスワン大学歯学部において本学歯学部の森山啓司歯学部長とナレスワン大学歯学部のトサポン・パイヤパタミン歯学部長の間で学術交流協定書の署名が行われました。調印式には、森山歯学部長、川口陽子教授（タイ拠点運営管理者）、小野田勝次特任准教授（国際交流センター）、福井雄二特任講師（同左）（当時）が参加し、調印式の後、森山歯学部長、川口教授による特別講義が行われ、ナレスワン大学歯学部の学生が熱心に講義を聞いていました。



協定書署名後の両大学関係者



森山歯学部長の講義

センターでE・ラーニングセミナー

2014年7月15日、チュラロンコーン大学にあるCU-TMDU研究教育協力センターで、木下淳博図書館情報メディア機構長、須永昌代助教（図書館情報メディア機構）、福井雄二特任講師（国際交流センター）（当時）による本学の元歯学系留学生に対するE・ラーニングのセミナーが行われました。会場には18人のチュラロンコーン大学歯学部とチェンマイ大学歯学部の元留学生がパソコンを持参して集まり、熱心にE・ラーニング、その教材の使い方、作り方を学んでいました。



元留学生に指導中の木下図書館情報
メディア機構長



元留学生に指導中の須永助教



教材作成に奮闘中の元留学生

第3回タイ在留邦人の健康セミナー・相談会

2014年5月31日、バンコク病院と共催で在留邦人の健康セミナーと歯科相談会を開催しました。今回の健康セミナーは、医科、歯科の両分野で行いました。当日は、デモで社会的混乱が続く中でしたが、多くの日本人が参加してくれました。セミナーでは、宮崎泰成学生支援・保健管理機構長、川元龍夫講師（顎顔面矯正学分野）及び元留学生で本学客員教授のテラブッド先生（バンコク病院医師）が講演を行ないました。歯学個別相談会は、昨年同様、本学の先生方とタイ歯学日本留学生同窓会（JDAT）の先生方が協力して行ないました。参加した本学関係者の次の通り（敬称略）

森尾郁子、宮崎泰成、川元龍夫、小野芳明（小児歯科学分野）、黒田真司（インプラント・口腔再生医学分野）、黒原一人（顎顔面外科学分野）、池田裕一（歯周病学分野）、福井雄二、サダル・アリレザ、小野田勝次、三原智樹、古舘藍子、石原静



宮崎先生による「睡眠時無呼吸症候群」の講演



川元先生とアティパン先生による
個別相談

歯学部学生がタイで歯科医療研修

2014年8月29日から9月6日まで本学歯学部4年生3名がバンコクで研修を行いました。学生たちは、チュラロンコーン大学、シーナカリンウィロート大学で、タイの歯科教育、歯科治療事情を学ぶと共に学内施設の見学をしました。この他にヘルスセンターや孤児施設を訪問して歯科医療の現状を学びました。参加した本学関係者は次の通り（敬称略）。

教員：川口陽子、小野田勝次、石田雄之

歯学部学生：川面理紗、中島すみか、佐川夕季



パレットの孤児施設を訪問した関係者



バンコクの孤児施設で
実習中のチュラロンコーン
大学歯学部学生と
本学学生

チュラロンコン大学保健科学部との交流開始

昨年の学術交流協定に基づき、8月17日から27日まで本学大学院保健衛生学研究科の沢辺元司教授他教員3名、学生6名がチュラロンコン大学保健科学部を訪問し、保健衛生分野の研修と文化交流を行ないました。参加した本学関係者は次の通り（敬称略）

保健衛生学分野教員：沢辺元司、窪田哲朗、副島友莉恵

同分野学生：表谷文美芳（修士1年）、ケイシー美香（3年）、甘楽明穂（同）、早川佳那（同）、大西滯奈子（同）、村上紀里香（同）



チュラロンコン大学での集合写真



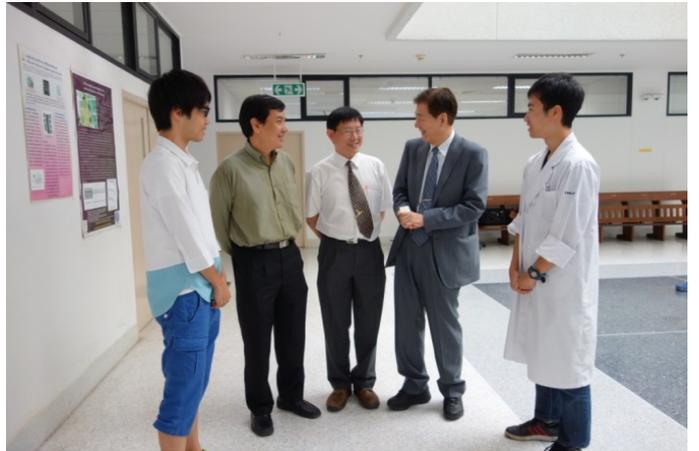
タイ赤十字献血センター訪問



学生による文化交流（書道の紹介）

医学部学生のプロジェク semester 研修

2014年6月25日から11月21日まで、医学部4年生の3名（太田潤、森優奈、和田昇悟）がチュラロンコーン大学で研修を行ないました。11月12日の研修発表会には、タイ訪問中の江石医学部長も参加して、担当のアピワット教授から学生の研修について話を伺いました。



談笑する江石医学部長、アピワット教授他と本学学生

シーナカリンウイロート大学歯学部20周年記念行事

2014年8月21日、シーナカリンウイロート大学で行われた同大学歯学部創立20周年記念行事に来賓として、本学から森山啓司歯学部長、梶谷泰大歯学部総務課職員、小野田勝次特任准教授（国際交流センター）が招待されました。



左からナロンサック歯学部長、森山歯学部長、ペチャラ先生、西原達次九州歯科大学学長、小野田特任准教授、梶谷歯学部総務課職員

街角トーク イン バンコク

ローイクラトンって？

11月6日は、ローイクラトンの日でした。これは、陰暦の12月の満月の日に水の女神コンカーに収穫への感謝の祈りを奉げると共に罪を謝罪し自らを清める祭りです。この日は皆さん民族衣装に着飾り、手作りの灯籠を流します。これを見て、日本人の中は、タイ人は仏教徒だからお盆の精霊流しをしていると勘違いする人がいますが、水神様のお祭りです。4月のソンクラーン（水かけ祭り）と並んでタイの代表する水のお祭りです。水神にお祈りする姿は、タイ人が水と共に生きている様子が窺われます。北部のチェンマイでは灯籠を空にあげます。因みに、東部にいる友人に、「そちらのローイクラトンはどうですか？」と聞いたら、「川にワニがいるから怖くて何もしないよ。」と言う返事が返ってきました。やっぱりタイは熱帯の国ですね。



ローイクラトン（これを川に流します）



拠点所在地

CU-TMDU Research and Education Collaboration Center,
11 floor Navamaracha Building, Faculty of Dentistry, Chulalongkorn University,
Henri-Dunant Road, Bangkok, Thailand

本学内事務局

第1号館西4階 国際交流センター 電話 03-5803-4962 E-mail bkk.onoda.isc@tmd.ac.jp
文責：小野田勝次